

9 地域の保育機能の維持・向上

	現行制度維持 (「運用改善+財源確保」案)	新たな保育の仕組み (「サービス保障の強化等+財源確保」案)	市場原理に基づく 直接契約・バウチャー方式
小規模サービス類型 の創設	○ 家庭的保育(保育ママ)事業に加え、新たな小規模保育サービス類型を創設することにより、人口減少地域における生活圏域での保育機能の維持を図る。(※必要な基準等については、さらに検討。) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【想定される課題】 ● 財源確保と併せてさらに検討。 </div>		○ 需要に見合った最適なサービス提供が市場を通じてなされることに期待。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【想定される課題】 ● 保育基盤が維持されないおそれ。 </div>
多機能型の支援	○ 人口減少地域において、保育所が、地域子育て支援拠点や児童館、放課後児童クラブなどの役割を併せて担う「多機能型」を支援することにより、地域の子育て支援の拠点として、また、地域社会の核としての役割を果たすことを支援する。(※必要な基準等については、さらに検討。) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【想定される課題】 ● 財源確保と併せてさらに検討。 </div>		○ 需要に見合った最適なサービス提供が市場を通じてなされることに期待。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【想定される課題】 ● 保育基盤が維持されないおそれ。 </div>
人口減少地域における 保育機能のあり方	○ 人口減少地域の実情に応じ、保育所が担ってきた機能のあり方について、認定こども園の活用も含め、さらに検討。		-